

7. 地域で活躍する団体や企業等との連携

事例5. 三重県伊勢市 地域包括支援センター×イオン×大塚製薬

- 地域の生活者に対し、熱中症の予防・対策を普及啓発していくために、官民で役割分担。



店舗でのセミナー▶



地域包括支援センター

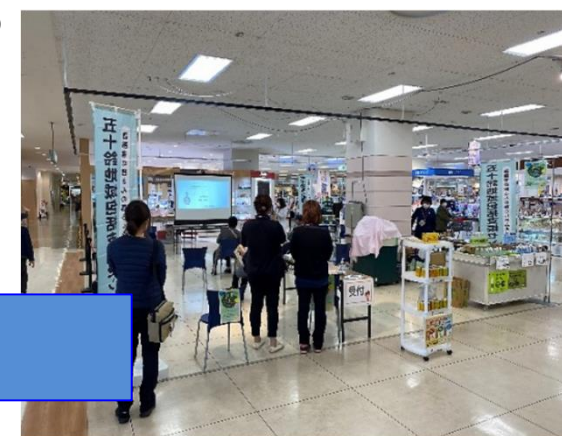
“フレイル予防”や“高齢者の
外出動機を創出するための
お買い物+健康づくり”を
提案している。

大塚製薬

イオン



▲地域包括支援センター職員への研修、
チラシの作成・提供



▲店舗内スペースの無償提供

■苦勞した点

事業のスタート時はコロナ禍であり、外出時のマスク着用など「新しい生活様式」のなかでの熱中症対策について、より具体的に伝える必要があった。また、開催にあたっては、椅子の設置や消毒など感染対策に配慮した。

■工夫した点

予防対策が地域に浸透するよう、参加者の方からお隣りや身近な方に情報を伝達してもらうことを、講座のなかで繰り返しお願いした。